

～誰もが住みたい、住み続けたいまち「あべの」をめざして～

2022 阿倍野区事業報告書



令和4年度阿倍野区運営方針自己評価（概要版）
大阪市阿倍野区役所

自己評価



1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、予定どおり実施できなかった取組が一部ありましたが、あべのカーニバルなど実際に多くの区民に参加いただき、実施することができました。
- ・オンライン化にも力を入れ、来庁前予約システムの導入の拡大、各種行政手続や相談等のオンラインの活用、行政情報や講演会の動画配信の試行など、便利さを実感してもらえるよう取組を進めました。
- ・今後もこのような取組を区民のみなさんにさらに知っていただき、活用していただけるよう取り組んでいきます。
- ・区内の魅力スポットを「あべのdakara(宝)」として「あべのおさんぽMAP～にぎわい版～」の発行を行いました。
- ・今後は、デジタル化や多言語化などに取り組み、2025年大阪・関西万博の機運の盛り上げを図るとともに、区内外へアピールし、魅力と活力あふれるまちをめざします。

解決すべき課題と今後の改善方向

- ・区民主体のまちづくり活動を支援するとともに、区民との協働により地域課題の解決と地域コミュニティづくりを推進する必要があります。
- ・特に個別避難計画の作成や、地域の見守り体制の構築など、地域と連携して取組を進めるとともに、幅広い住民の地域活動への参加・参画を促すため効果的な支援を実施する必要があります。
- ・子ども・青少年の健やかな成長をサポートし、児童虐待の未然防止やリスク軽減を含めた環境づくりを進める必要があります。
- ・今後も区民の意見やニーズを把握し、区政運営に反映して各種取組を着実に進め、「誰もが住みたい住み続けたいまちあべの」の実現をめざします。

経営課題 1

安全と安心を未来につなぐまち



評価結果の総括

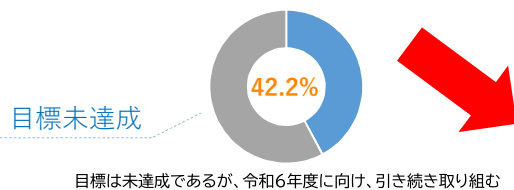
- ・引き続き防災フェアや出前講座等で日ごろの備えの必要性などを周知し、家族で話し合うきっかけづくりとなるよう進めます。
- ・マンション防災支援事業で作成したマンション防災計画ひな形や避難所運営の仕組みや地域との関わりなどを周知できる冊子を活用し、マンション防災計画の普及と在宅避難の有効性を周知します。
- ・各地域防災訓練に打ち合わせ段階から参画し、全地域の訓練支援を行いました。
- ・若年層の防災意識向上のため、小中学校の防災訓練・授業を支援したほか、防災ジュニアリーダーの訓練強化や自主防災組織内でのジュニアリーダーの意識付けを高めました。
- ・近年、増加傾向にある特殊詐欺に対する啓発などの取り組みが必要であり、警察及び地域と連携した啓発等に継続して取り組みます。
- ・自転車マナーの啓発活動や学校園等での交通安全教室の開催等は、自転車運転マナーの向上に向けた取り組みとして有効であり、継続して取り組みを進めます。
- ・継続的に実施していた地域住民と協働した啓発活動等の取り組みは、放置自転車台数の抑制に寄与できたものと考えます。

戦略 1 - 1

誰もが安心できる災害に強いまちづくりの推進

目標

災害に備えて、日ごろの備えができていると思う区民の割合：
6年度までに**60%以上**

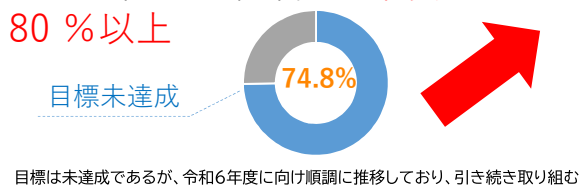


戦略 1 - 2

みんなで犯罪や交通事故を防ぐまちづくりの推進

目標

区役所が警察等と連携して行う防犯・交通安全の各種取り組みを総合的にみて、街頭犯罪抑止や交通事故防止に役立っていると感じる区民の割合：**6年度までに80%以上**



具体的取組 1 - 1 - 1

区防災事業（区民の防災力向上）

取組実績

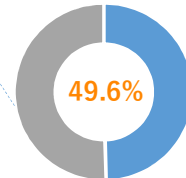
- ・区広報紙9月号及び区HPで防災マップ掲載
- ・「我が家の防災プランnavi」により防災啓発（全戸配布：9月号広報紙 図書館新規配架 子育て支援事業所へ配布）
- ・マンションの防災対策事業での防災計画作成取組み 支援：8回
- ・出前講座等防災研修の実施：12回
- ・防災フェアの開催：1回（1月22日）
- ・防災週間での啓発：ギャラリー展示1回（9月）



目標

災害時に対する日ごろの備えについて家族で話し合っている区民の割合

目標：50%以上



目標未達成

取組みを改善し引き続き取り組む

具体的取組 1 - 1 - 2

区防災事業（地域の防災力向上）

取組実績

- ・まちなか訓練などの防災の取組み等を支援：10地域
- ・防災関係会議等で情報共有し、地域の取組みに活かせるよう支援：3回（避難所連絡会議：4月、地域防災会議：8月、地域連絡会議「若年層育成支援」：12月）
- ・避難所開設運営マニュアルを活用した実践的な避難所開設・運営研修・訓練を支援：10地域
- ・災害時に中核となる地域防災リーダーの防災活動に必要な訓練や研修の実施：1回（6月～7月）



避難所開設運営訓練(6月 阪南地域)

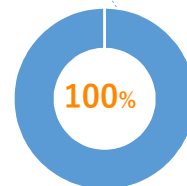


まちなか訓練 (4年度 常盤地域)

目標

各取組みを実施することで災害に対する日ごろの備えになっていると感じる地域防災役員の割合

目標：60%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 1 - 1 - 3

区防災事業（若年者層の防災力向上）

取組実績

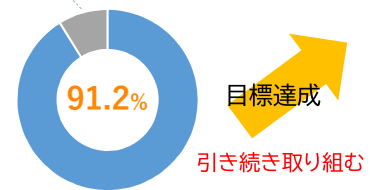
- ・災害に関する知識などを習得し、家族で話し合うきっかけとなるよう防災訓練や研修を区内の小・中学校で実施：延べ12校（防災教育：3中学校、防災訓練：5中学校、防災教育：4小学校）
- ・地域防災の次世代の担い手として、防災ジュニアリーダーへ災害活動に必要な訓練や研修の実施：2回（7月・12月）



目標

災害に対する日ごろの備えについて家族で話し合おうと思った児童・生徒の割合

目標：80%以上



具体的取組 1 - 2 - 1

防犯に関する取組み

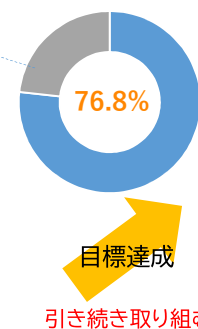
取組実績

- ・各地域でのひたたくり防止カバーとりつけ及び自転車盗難防止ワイヤー錠の配付を行う防犯キャンペーンの実施：12回
- ・ナンバープレート盗難防止ネジ取付キャンペーン活動：新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・区役所職員によるひたたくり防止カバーとりつけキャンペーンの実施：11回
- ・高齢者向け防犯出前講座の実施：7回
- ・小学校、幼稚園、保育所等を対象にした防犯出前教室の実施：15回
- ・警察と連携した巡視活動：13回
- ・区役所「地域まもり隊」職員により、通学路巡回・防犯パトロールを行います。：通年
- ・イベント等において「こども110番の家」の啓発及び協力家庭等の募集：2回
- ・「こども110番の家」の子ども自身への周知啓発の取組みとして、小学校入学説明会等での子ども向け啓発チラシの配付：10回
- ・広報紙やSNSを活用し、時節に応じた防犯啓発：各媒体年1回

目標

区役所が警察等と連携して行う防犯啓発活動等の取組みが、区内の街頭犯罪抑止に役立っていると感じる区民の割合

目標：60%以上



具体的取組 1 - 2 - 2

交通安全に関する取組み

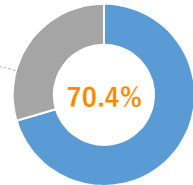
取組実績

- ・全国交通安全運動期間に「交通事故をなくす運動」阿倍野区推進本部による推進大会（街頭啓発等）：新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・阿倍野区身体障害者団体協議会との街頭啓発活動：新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・「阿倍野区通学路安全対策会議」の開催：4回
- ・小学校児童を対象とした交通安全教室の実施：6回
- ・幼稚園児等を対象とした交通安全教室の実施：8回
- ・地域住民を対象にした交通安全出前講座の実施：7回
- ・自転車用ひたくり防止カバーのとりつけキャンペーン時にあわせて、自転車マナー向上に向けた啓発活動の実施：23回
- ・「交通安全期間」等においてながらスマホ禁止などの自転車マナー向上に向けた啓発活動の実施：9回
- ・広報紙やSNSを活用した啓発の実施：各媒体年1回

目標

区役所が警察等と連携して実施する交通安全教育等の取組みにより、区民の交通ルール・マナーに関する意識及び理解が向上したと感じる区民の割合

目標：60%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 1 - 2 - 3

放置自転車に関する取組み

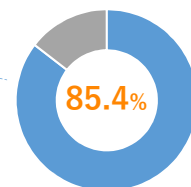
取組実績

- ・JR寺田町駅周辺における3区合同啓発活動：新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・近鉄大阪阿部野橋駅・JR天王寺駅・Osaka Metro天王寺駅周辺におけるゆめまちロードOSAKAあべの官民協働会議の開催：2回【内書面会議：1回】啓発活動：新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・Osaka Metro昭和町駅（文の里駅含む）・西田辺駅周辺における啓発活動の実施（10回）及び検討委員会の開催（2回【内書面会議：1回】）
- ・Osaka Metro阿倍野駅周辺における啓発活動の実施：1回
- ・広報紙やSNSを活用した啓発の実施：各媒体年1回実施

目標

区内の駅周辺（放置自転車禁止区域内）における駐輪場の場所を知っている区民の割合

目標：80%以上



目標達成

引き続き取り組む

経営課題2

子ども・青少年が安心して
教育を受け、成長できるまち



評価結果の総括

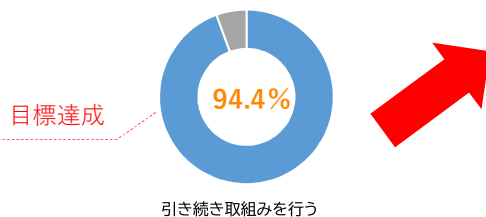
- ・教員サポート講習会の開催支援を行うことで、各校の課題解決の取組み及び学校教育のICT活用推進に寄与することができました。
- ・子どもの体力向上支援事業の継続実施により、運動が苦手な児童等へ効果的に働きかけることができました。また、グローバル人材育成支援事業で英語学習の機会を広く提供することにより、児童・生徒の英語学習への意欲が向上しました。また、小学校へ音楽家を派遣しクラシック音楽を鑑賞させることで、音楽・芸術への興味を抱かせることができました。
- ・子どもの生命・身体の安全を確保し、孤立することなく安心して成長できるよう、不登校児などの相談支援事業に取り組んだ結果、多くの相談者の不安感・負担感の軽減が図られました。
- ・青少年指導員や青少年福祉委員による諸活動に対して継続的な支援を行うことにより、子どもや青少年の健やかな成長が図られていると考えます。
- ・家庭内で子育てを行う保護者に対して地域で子育てを支援できるような支援者の育成のための支援者講座の開催や子育ての情報発信のための子育てマップや子育てミニニュースを作成し健診等で配布し子育てに役立てることができました。
- ・発達に不安や悩みをお持ちの保護者の方と子どもに対してカウンセリングや専門家による助言等を行うことにより子どもと保護者の不安感を軽減することができました。
- ・児童虐待の未然防止やヤングケアラーを含むハイリスクケース等支援を行う必要がある対象者に対して専門的な知識を持つ職員によるアウトリーチ事業を行うことにより区役所サービスや関係機関に繋げるができ、リスクの軽減が図られました。

戦略2-1

ICTを効果的に取り入れた学校教育の推進

目標

各教育支援事業の取組みが有効であると感じる、保護者・地域住民等の割合：**6年度までに80%以上**

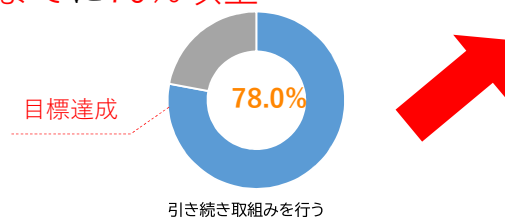


戦略2-2

子育てしやすく、すべての子ども・青少年が健やかに育つ環境づくり

目標

安心して子育てしやすく、子ども・青少年が健やかに育つ環境があると感じる区民の割合：**6年度までに70%以上**



具体的取組 2-1-1

学校園の取組み支援

取組実績

- ・教員サポート講習会の開催：11回（ICT教育推進枠 5 回、自由テーマ枠 6 回）
- ・阿倍野区教育行政連絡会の開催：6 回（小学校 2 回、中学校 3 回、幼小中合同 1 回）
- ・阿倍野区教育会議の開催：3 回

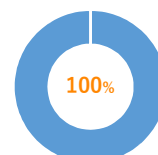


オンラインで実施した教育会議の様子

目標

学校の実情に応じた教育が行われ、教育内容がより充実していると回答する学校長の割合

目標：80%以上



目標達成

引き続き取り組む

学校、地域の実態に応じた教育が行われ、教育内容がより充実していると回答する阿倍野区教育会議委員の割合

目標：80%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 2-1-2

学力・体力等の向上支援

取組実績

- ・小学校での英語レッスン：23回開催
- ・中学生英語スピーチコンテストおよび小学生英語発表会：各 1 回
- ・運動指導員の派遣：53回実施
- ・民間事業者を活用した課外学習の実施：区内 2 か所
- ・音楽家の派遣：9 回実施

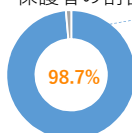


運動指導の様子

目標

①「英語に対する子どものチャレンジがサポートされている」と感じる、事業に参加した児童・生徒の保護者の割合

目標：90%以上

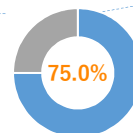


目標達成

引き続き取り組む

③「参加前に比べ、学校の授業がわかるようになった」と回答する受講者の割合

目標：60%以上

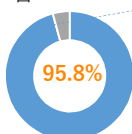


目標達成

引き続き取り組む

②「指導を受けた種目のコツ（大事なポイント）がわかった」と答える児童の割合

目標：90%以上

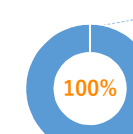


目標達成

引き続き取り組む

④「子どもの感性が育まれるようなサポートができている」と感じる教員の割合

目標：90%以上



目標達成

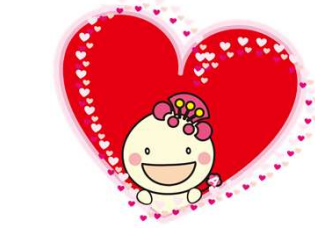
引き続き取り組む

具体的取組 2-1-3

不登校児などの相談支援事業

取組実績

- ・相談延べ件数：215件、実件数：65件
- ・居場所および学習支援の場の開設：週2日
- ・ぴあホーム48回 延133人

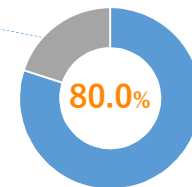


ぴあ・ほーむ

目標

不安感・負担感の軽減が図られたと回答した相談者等の割合

目標：80%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 2-2-1

子育て支援事業

取組実績

- 子育て支援関係
 - ・子育て支援専門員1名の配置、子育て講演会：1回、・子育て支援者講座：2回
 - ・親子フェスタ（つながりフェスタ）：動画配信、ブース開催：1回
 - ・子育てミニニュースの発行：月1回、3,000部
 - ・各健診でミニニュース配布、3か月健診等で子育てマップを配布
 - ・幼保（保育施設）等情報フェア：オンライン開催1回
 - ・子育てに関する相談・ひとり親家庭相談等のオンライン併用による実施：随時
 - ・あべの子育てマップ（子育て情報）発行：8月 1,000部
- カウンセリング関係
 - ・ピア・カウンセリング：11回21組、・運動サポート：12回延65人
 - ・発達に気になる親子の居場所「ぴああべのん」：55回延271人
 - ・就学前勉強会：5回×41人 学齢期勉強会：3回×23人
 - ・専門による助言指導
 - 作業療法士による個別指導10回延12組、
 - グループ指導14回延135組
 - 理学療法士12回延31組、言語聴覚士18回延50組
 - ・ペアレント・トレーニング（就学前）：7回×10人
 - ・ペアレント・トレーニング（学齢）：6回×10人

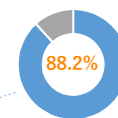


親子の居場所「ぴああべのん」

目標

子育て支援関係のイベントの参加者で、『あべの子育てマップ』や『子育てミニニュース』が、「自分の子育てに役立っている」と回答した人の割合

目標：60%以上

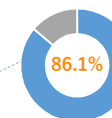


目標達成

引き続き取り組む

カウンセリングや助言をうけ、不安感が軽減したと回答した相談者等の割合

目標：80%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 2-2-2

児童虐待防止対策の促進

取組実績

- 児童虐待アウトリーチ事業
 - ・区内学校、幼稚園、保育園等の訪問：326回
新規洗い出し 26件（24世帯）
園等との協議、情報共有、対応助言等 346回（138人）
 - ・区保健活動、生活支援、障がい担当等との情報交換 690回
 - ・アウトリーチ対象者数 132家庭（229人）A
うち、行政サービスや関係機関につないだ数 117家庭（190人）B
B/A 83.8%
 - ・家庭訪問 105回（50世帯・71人）
来所面接 270回（86世帯・134人）
- 区要保護児童対策地域協議会
 - ・代表者会議：1回
 - ・実務者会議：12回
 - ・個別ケース会議：19回

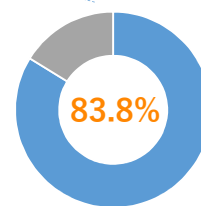


児童虐待防止啓発ビラと啓発物品

目標

専門職のアウトリーチ（訪問支援）により、支援を行う必要のある対象者のうち区役所サービスや関係機関につなげることができた割合

目標：80%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 2-2-3

妊娠期から子育て期までの切れ目ない相談支援

取組実績

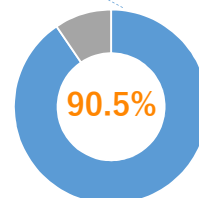
- ・助産師による専門相談：12回、利用者数71人
- ・心理相談：月5回（1歳6か月、3歳、発達相談、2歳児教室）利用者数 168人
- ・4,5歳児発達相談：9回、利用者数14人
- ・心理相談（随時）、保育所・幼稚園での巡回相談：利用者数184人
- ・電話心理相談：利用者数587人



目標

助産師専門相談の結果、「育児不安が軽減されたと感じる」と回答した人の割合

目標：60%以上



目標達成

引き続き取り組む

経営課題3

誰もが自分らしく幸せに暮らし続けられるまち



評価結果の総括

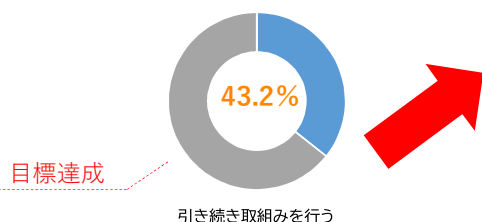
- ・コロナ下であっても可能な範囲で地域コーディネーターを軸として地域の要援護者の把握や見守りボランティア活動を継続的に取り組んだため、地域で世代を超えて相互に支えあう体制の充実が図られたと考えます。
- ・8050問題など総合的な相談支援調整の場（つながる場）へのニーズは高まっており、引き続き庁内連携をはじめ相談支援機関、地域とのネットワークづくりを進め、課題解決に繋げてまいります。
- ・コロナ下で、特定健診・各種健診等の受診控えもみられましたが、徐々に回復の兆しが伺えることから、更なる受診率向上に向けた取組みを進めていく必要があります。
- ・コロナ下で開催できなかった「あべのウォーク」「いきいき百歳体操」「食育講座」についても、新しい生活様式を取り入れ徐々に再開させることができました。外出制限も撤廃されていく中で、健康づくりについての機運を高めていく必要があります。とりわけ「あべのウォーク」については、参加していない年齢層への普及啓発、情報提供などアプローチしていくことが重要です。

戦略3－1

みんなで支えあう地域づくりと支援体制の充実

目標

地域で支援を必要としている人に必要な支援が行き届く地域社会になっていると感じる区民の割合：
6年度までに40%以上

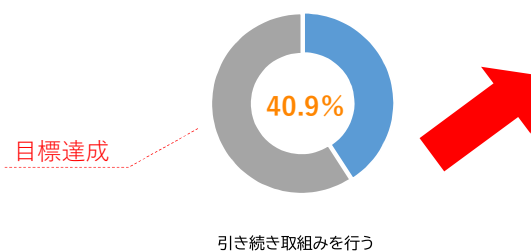


戦略3－2

地域ぐるみで、いつまでも元気に暮らせる健康づくり

目標

運動習慣がある35歳以上の区民の割合：6年度までに40%以上



具体的取組 3-1-1

みんなで支えあう地域づくり

取組実績

- 福祉課題・ニーズ把握とサービス提供
 - ・要援護者名簿への登録者数：3,821人
 - ・地域福祉コーディネーターの配置：10地域10名
 - ・見守り体制の構築に向けた、地域団体、関係機関等と連携した取組み推進：随時開催（見守りサポーターフォローアップ研修等）
 - ・要援護者の個別支援のための連絡調整：随時開催（地域ケア会議、ケアマネ会議等）
- 地域による見守りネットワークの取組みへの支援
 - ・見守り訪問等のボランティア活動：70,964回
 - ・認知症高齢者見守りネットワーク事業：協力事業者358者
 - ・あべのあんしんステーション：協力事業者121施設
 - ・あべのオレンジメール（個人情報なし）：協力者（個人）63者
- 新たな活動への支援
 - ・認知症サポーター初級講座：8回
 - ・地域のボランティア活動の推進とボランティアの発掘・育成：随時開催（権利擁護支援研修、認知症サポーター養成講座等）
 - ・新たな取組みを創造する活動への支援：全10地域で実施

目標

要援護者本人や家族等に対するアンケートにおいて「地域などの見守りにより安全・安心を感じようになった」と感じる方の割合

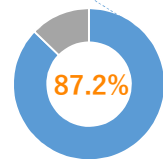


認知症への理解を深める



個別訪問

目標：70%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 3-1-2

受けとめる相談支援体制の充実

取組実績

- ・つながる場の開催件数 7件
- ・要援護者の個別支援のための連絡調整：随時
- ・見守り体制の構築に向けた専門職の連携：随時

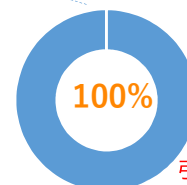


つながる場の様子

目標

つながる場の参加者アンケートを実施し「顔の見える関係づくりができた、もしくはそのきっかけができた」と感じた割合

目標：80%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 3-1-3

地域福祉計画の推進

取組実績

- ・地域福祉イベント（あべのつながりフェスタ）等における広報活動：2回
- ・地域福祉推進会議において、地域福祉計画の進捗に関する情報交換、課題集約：1回開催（6月27日）



つながりフェスタ2022

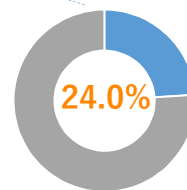


ふれあい喫茶

目標

地域福祉活動に参加したことがある区民の割合

目標：40%以上



目標未達成

取組みを改善し
引き続き取り組む

具体的取組 3-2-1

区民との協働による阿倍野区健康づくり推進事業

取組実績

- ・ウォーキング大会開催：2回
あべのちょこっとウォーク開催：7回
- ・ウォーキングサポータースキルアップ講座開催：2回
(1回目10人、2回目17人)
- ・健康づくりひろげる講座においてサポーター養成に関する講座：7回32人
- ・大阪府の健活マイレージ「アスマイル」の活用推進に係る周知：39回
- ・百歳手帳の配布と活用の周知：随時
- ・乳幼児健診時の受診勧奨：37回
- ・特定健診、がん検診等の広報紙への掲載：14回
- ・各種健康教室での特定健診・がん健診・骨量検査の周知：31回

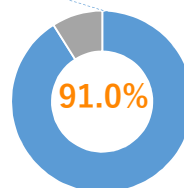
目標

ウォーキング大会参加者のうちウォーキング大会が運動の習慣化につながると答えた方の割合

あべのウォーキングの様子



目標：70%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 3－2－2
地域に密着した食育の推進

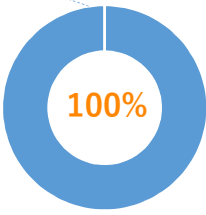
取組実績

- ・連絡会の開催：2回
- ・連絡会担当者向け研修会、連絡会に対する物品貸出：1回
- ・子どもの養育者に対する食育ミニセミナー0回
- ・離乳食講習会：13回
- ・乳幼児健診時：37回
- ・子育て支援施設等での講話・調理実習：7回

目標

栄養相談等の参加者からの回答では、不安感の軽減が図られたとの回答の割合

目標：60%以上



100%

目標達成
引き続き取り組む



離乳食講習会での展示



調理実習の様子

経営課題 4
魅力と活力にあふれるまち



評価結果の総括

- ・地域活動協議会補助金の交付をはじめ、中間支援組織（阿倍野区まちづくりセンター）を活用した地域活動協議会への支援を進めており、区内全10地域の地域活動協議会においては、地域課題解決のための各種取組みが実施されており、住民主体のまちづくりが進み一定の成果は得られたものと考えます。しかし、新たな担い手不足などの課題もあるため、引き続き各地域活動協議会の特色やニーズに合った支援を行っていきます。
- ・あべの・天王寺ターミナル周辺を中心とした阿倍野区内の魅力ある施設やイベント等を区内外に向けて情報発信を行うことにより、にぎわい創出につながると考えます。「あべのおさんぽMAP」やデジタルスタンプラリー等を活用し、継続的に情報発信を行えるように取組みを進めていきます。

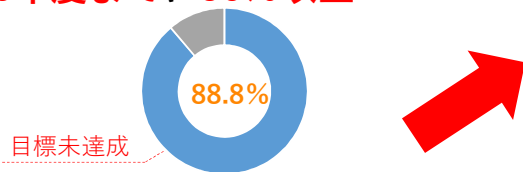
戦略 4 - 1

地域の自主的なまちづくりの活動 支援・促進

目標

地域活動協議会の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組みが自律的に進められている状態にあると思う割合：

6年度までに90%以上



目標未達成

目標は未達成であるが、令和6年度に向け順調に推移しており、引き続き取り組む

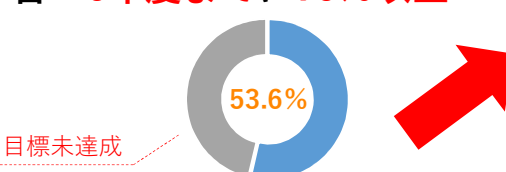
戦略 4 - 2

誰もが自慢したくなる魅力ある まちづくり

目標

魅力情報の発信や地域住民・企業等との協働によるにぎわいづくりの取組みにより「魅力あるまちとなっている」と感じる区民の割合：

6年度までに70%以上



目標未達成

目標は未達成であるが、令和6年度に向け順調に推移しており、引き続き取り組む

具体的取組 4 - 1 - 1

人と人とのつながりづくりの推進

取組実績

【コミュニティ育成事業】

- ・あべのカーニバル（区民まつり）：1回
- ・あべのスポーツフェスタ（区民体育祭）：1回
- ・成人の日記念のつどい：1回
- ・たこあげ大会（教室）：たこづくり教室、たこあげ大会：各1回
- ・自治会・町内会の必要性について啓発：広報紙12回掲載、区ホームページ：随時



あべのカーニバルの様子

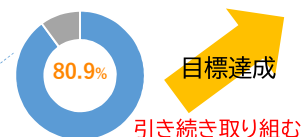


あべのスポーツフェスタの様子

目標

コミュニティ育成事業参加者へのアンケート調査を行い、他の参加者や団体と交流できたと感じた割合

目標：80%以上

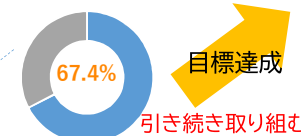


目標達成

引き続き取り組む

自治会・町内会などの地域団体の活動により、身近な地域でのつながりを実感している区民の割合

目標：50%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 4-1-2

地域活動協議会活動支援事業

取組実績

- ・区内全10地域に対して地域活動協議会補助金を交付（158事業実施）
- ・地域活動協議会の紹介及び各地域活動協議会主催事業について、広報紙（12回）や区ホームページ（通年）、ツイッター（通年）等で周知。

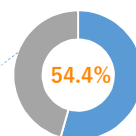


登下校時見守り活動

目標

地域活動協議会を知っている区民の割合

目標：50%以上

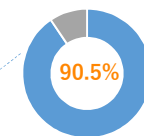


目標達成

引き続き取り組む

地域のイベント参加者のうち地域活動協議会補助金が地域の実情に即して活用できていると感じる割合

目標：80%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 4-1-3

新たな地域コミュニティ支援事業

取組実績

- ・地活協の認知度向上のための広報サポート：全地域（10地域）
- ・自律運営のための会計サポート：全地域（10地域）
- ・担い手確保の発掘や地域の横のつながり、企業や他団体との連携を目的とした交流の場の提供：「あべのほっとカフェ（オンライン）」及び、「まちづくりビジネスアイデアコンテスト（セミナー、プレゼン審査会）」：全7回
- ・CB/SB化への働きかけ：

【コミュニティ回収】

未実施の7地域へ働きかけましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により事業者が対応できず、保留の状態

【新たなペットボトル回収】

未実施の8地域へ働きかけた結果、新たに1地域で実施。

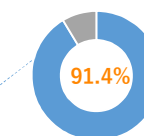


地域活動フォーラム「あべのほっとカフェ」事業

目標

まちづくりセンター等の支援を受けた団体が、支援に満足している割合

目標：80%以上

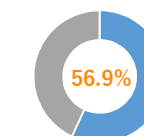


目標達成

引き続き取り組む

地域活動協議会において、地域活動に新たな担い手が増えてきたと感じる割合

目標：55%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 4-2-1

あべのブランド・魅力向上への取組み

取組実績

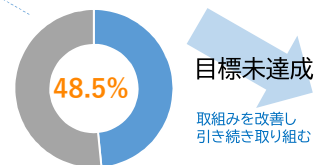
- ・「あべのdakara」のロゴを募集し、応募総数96作品の中から最優秀賞を決定
- ・「あべのdakara」にコンテンツを追加し、バージョンアップした「あべのおさんぽmap-にぎわい版-」を発行
- ・各商店街、地域団体等が実施する魅力あるを発信
ホームページ・区広報紙：随時
- ・種まき：2回実施、花苗配置数：15,624株
- ・参加団体数42団体、最終配置場所数46か所



目標

- ①「路面電車の走るあべの筋」などの都市景観資源の活用や、地域団体・企業等によるイベント等の魅力発信の取組みにより「あべのの魅力が十分発信できている」と思う区民の割合

目標：60%以上



- ②参加団体数38団体（現参加団体の90%）を確保（実績）参加団体数42団体

具体的取組 4-2-2

あべの筋の魅力ある街づくり

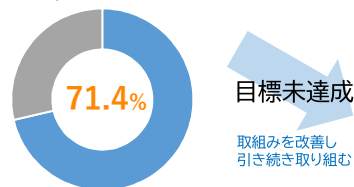
取組実績

- ・あべの筋を魅力ある空間として維持発展させていくため、あべの筋沿道周辺の地域と協働しまちの環境向上の取組み：新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・路上喫煙禁止地区とその周辺において、啓発活動：7回、清掃活動の実施：12回
- ・地域団体・企業等による音楽イベント：年1回実施。イルミネーション：新型コロナウイルス感染症の影響により中止

目標

- あべの筋の阪堺軌道敷の芝生化や周辺地域の路上喫煙禁止地区指定などによりまちが魅力的になっていると感じている区民の割合

目標：80%以上



経営課題 5

区民から信頼される区役所づくり



評価結果の総括

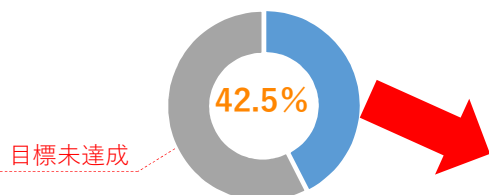
- ・区政会議や区民アンケート等で区民の意見やニーズを把握に努めましたが、引き続き、区役所が「区民の意見やニーズを把握している」と感じてもらえるよう工夫を行うとともに、その結果をわかりやすく周知していきます。
- ・より多くの区民に区政情報を届けるため、引き続き、広報紙の充実やSNSの効果的な活用に取り組んでいきます。
- ・来庁前予約システムの導入の拡大やLINEのチャットボットの充実などの取組みを進めてきました。今後もさらなる区民サービスの向上に取り組んでまいります。

戦略 5 - 1

区民ニーズの的確な把握と区政情報の効果的な発信

目標

区政情報の効果的な発信ができていると思う区民の割合：**6年度までに70%以上**



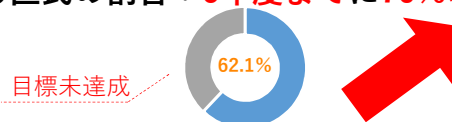
目標は未達成であるが、令和6年度に向け、引き続き取り組む

戦略 5 - 2

区民サービスのさらなる向上

目標

効果的・効率的な業務運営に向け、区役所の取組みが進められていると感じる区民の割合：**6年度までに70%以上**



目標は未達成であるが、令和6年度に向け順調に推移しており、引き続き取り組む

「区役所来庁者等に対するサービス格付け結果」において、**6年度までに☆☆（星2つ）以上の獲得**



9年連続獲得 引き続き取組みを行う

具体的取組 5-1-1

区民ニーズの的確な把握と区政会議の運営

取組実績

- ・区民モニターアンケート調査の実施（年2回：8月、12月）
- ・全体会の開催：3回
- ・各部会の開催：各1回
- ・各部会勉強会：各1回
- ・区政会議委員アンケート実施：1回
- ・区政会議における意見への対応状況説明：6回

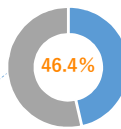


区政会議の様子

目標

①区役所が、様々な機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じる区民の割合

目標：50%以上

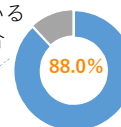


目標未達成

取組みを改善し
引き続き取り組む

②区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、十分に区役所や委員との間で意見交換が行われていると感じている区政会議の委員の割合

目標：76%以上

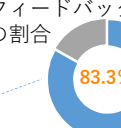


目標達成

引き続き取り組む

③区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、適切なフィードバックが行われたと感じる区政会議の委員の割合

目標：73%以上



目標達成

引き続き取り組む

具体的取組 5-1-2

区政情報の効果的な発信

取組実績

- ・区広報紙の配布部数:全戸配布約62,000部
- ・WEBツールの活用（3月分）
 - ①区ホームページアクセス数：49,805件
 - ②ツイッターフォロワー数：5,046人
 - ③広報掲示板ポスター掲示件数：25件
- ・YouTube動画：毎月配信
- ・ケーブルテレビによる情報発信：2件



広報紙

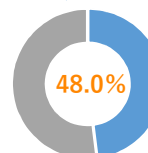


ホームページ

目標

区の様々な取組み（施策・事業・イベントなど）に関する情報が、区役所から届いていると感じる区民の割合

目標：50%以上



目標未達成

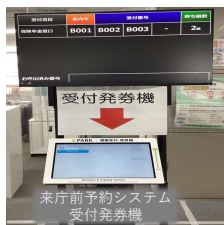
取組みを改善し
引き続き取り組む

具体的取組 5-2-1

行政手続きのオンライン化と窓口対応の改善

取組実績

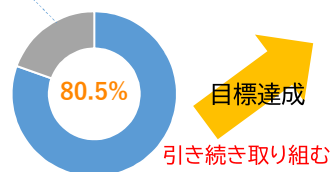
- ・転入者・新規採用者対象とした接遇研修の実施：1回
- ・職員力向上研修の実施：1回
- ・窓口対応等にかかる来庁者への調査（評価シート）：2回
- ・「今月の目標」来庁者アンケートの実施：月1回
- ・「あべのいちばん」の発行：7回
- ・来庁前予約システムの運営の本格実施
- ・LINEのチャットボットを利用した窓口案内の本格実施



目標

区役所を過去1年間に利用した区民のうち、案内サービスや窓口、電話などの対応が良いと感じた区民の割合

目標：80%以上



具体的取組 5-2-2

改革を推進する職員づくり

取組実績

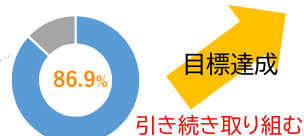
- ・各課・担当の継続的な5S活動・改善活動の実施に対する支援：通年
- ・若手職員を中心とした人材育成の実施：10回
- ・阿倍野区実施の事業報告「あべのレポート」の発行：11回
- ・職員表彰の実施：年1回
- ・オフサイトミーティングの実施：【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- ・職員意識アンケート調査の実施：年1回



目標

①業務をすすめるにあたって、改善や5S等にチャレンジしている職員の割合

目標：80%以上



②仕事に対するモチベーションが向上したと感じている職員の割合

目標：80%以上

